



# 日本レックリングハウゼン病

学会雑誌 Journal of the Japanese Society of Recklinghausen Disease

Japanese Society of Recklinghausen Disease

# 日本レックリングハウゼン病学会雑誌

## 目次

### 会長講演

- Atypical NF, low grade MPNSTに対する手術的アプローチ  
.....西田佳弘..... 4

### 特別講演 1

- 神経線維腫症1型の中樞神経合併症について (学術大会抄録)  
.....松尾宗明..... 7

### 特別講演 2

- がん遺伝子検査に基づくプレシジョンメディスンの実践 (学術大会抄録)  
.....西原広史..... 8

### 教育講演 1

- 神経線維腫症1型の診療ガイドライン2018について  
.....吉田雄一..... 9

### 教育講演 2

- レックリングハウゼン病の包括的管理 (学術大会抄録)  
.....水野誠司..... 12

### 教育講演 3

- 悪性末梢神経鞘腫瘍の病理  
.....廣瀬隆則..... 13

### シンポジウム「レックリングハウゼン病と悪性腫瘍」

- NF1遺伝子に変異を持つwild-type gastrointestinal stromal tumor  
.....西田俊朗、内藤陽一、高橋 剛  
.....西塔拓郎、市川 仁..... 19

- 成人期 NF1 における乳癌 (学術大会抄録)  
.....横井左奈、山本尚人..... 23

- Neurofibromatosis 1 と神経膠腫のゲノム解明と NF1 変異動物モデルの表現型  
.....夏目敦至..... 24

## 学会報告

### ■Joint Global Neurofibromatosis Conference報告

- .....生田国大、西田佳弘、新井英介、大田剛広  
酒井智久、浦川 浩、石黒直樹.....27

## 一般演題

### ■神経線維腫症1型 (NF1) におけるび慢性神経線維腫の好発部位に関する検討 (学術大会抄録)

- .....江原由布子、吉田雄一、山元 修.....30

### ■乳癌を合併した神経線維腫症1型～東京慈恵会医科大学NF1外来の症例について～ (学術大会抄録)

- .....福田浩孝、谷戸克己、太田有史、新村真人  
朝比奈昭彦、山内貴史、須賀万智.....31

### ■神経線維腫症1型 (NF1) 患児にみられるhalo現象の臨床的特徴について ～症例集積研究～ (学術大会抄録)

- .....古賀文二、吉田雄一、今福信一.....32

### ■NF1に合併したsphenoid wing dysplasiaによる視力障害が生じた1例 (学術大会抄録)

- .....諸富公昭、平野成彦、西脇 仁、  
濱田有深、真田寧皓.....33

### ■若年性骨髄単球性白血病が自然寛解している重度精神発達遅滞を伴う 神経線維腫症1型の7歳男児 (学術大会抄録)

- .....秋山政晴、本多隆也、山岡正慶.....34

### ■母の悪性末梢神経鞘腫瘍 (MPNST) 診断を契機に神経線維腫症1型 (NF1) が疑われた 小児期姉妹例に対する遺伝カウンセリング (学術大会抄録)

- .....村松友佳子、森川真紀、牧田夏美  
野々部典枝、夏目敦至、西田佳弘.....35

### ■イマチニブを2年間投与したGIST合併神経線維腫症1型の1例 (学術大会抄録)

- .....安田健一、石地尚興、太田有史  
延山嘉眞、朝比奈昭彦.....37

### ■神経線維腫症に伴う早期発症側弯症に対する10歳以下での脊椎固定術 (学術大会抄録)

- .....田内亮史、川上紀明、小原徹哉、斉藤敏樹  
田辺博宣、森下和明、山内一平.....38

<p>■NF1患者神経線維腫からの神経線維細胞および脱分化脂肪（DFAT）細胞の樹立 （学術大会抄録）</p> <p>……………有馬好美、信末博行、酒井成貴、貴志和生 武内俊樹、小崎健次郎、佐谷秀行……………40</p>	
<p>■Polydomはフォン・レックリングハウゼン病の皮膚型神経線維腫形成メカニズムを 決定づける（学術大会抄録）</p> <p>……………神谷 智、室田浩之、荒瀬規子、金田眞理 佐藤涼子、関口清俊、奥崎大介、元岡大祐、片山一朗……………41</p>	
<p>■周囲二重結紮法を用いたびまん性神経線維腫に対する手術治療（学術大会抄録）</p> <p>……………生越 章、川島寛之、有泉高志、山岸哲郎、大池直樹……………43</p>	
<p>■切除手術後に巨大肢を呈した神経線維腫症1型の1例（学術大会抄録）</p> <p>……………紫藤洋二、松山幸弘……………45</p>	
<p>■右下肢から骨盤内にPlexiform Neurofibromaを有するNF1男児の治療方針の検討 -当院通院中の他2症例の経過を踏まえて</p> <p>……………吉永彬子、津下 到、吉田健司、梅田雄嗣 岡本 健、齋藤 晋……………46</p>	
<p>■びまん性神経線維腫に対して動脈塞栓療法を併用して治療したNF1の1例（学術大会抄録）</p> <p>……………小野竜輔、錦織千佳子……………51</p>	
<p>■当科における巨大びまん性神経線維腫の切除時における工夫</p> <p>……………中村 優、高成啓介、蛭沢克己、宮永 亨 内堀貴文、神戸未来、伊藤弘幸、亀井 讓……………52</p>	
<p>■NF1患者における神経性腫瘍の良悪性の鑑別におけるADC mapの有用性の検討 （学術大会抄録）</p> <p>……………小池 宏、西田佳弘、伊藤信嗣、生田国大 浦川 浩、新井英介、大田剛広、酒井智久 清水光樹、石黒直樹……………56</p>	
<p>第10回日本レックリングハウゼン病学会学術大会プログラム ……………57</p>	
<p>日本レックリングハウゼン病学会 会則……………62</p>	
<p>日本レックリングハウゼン病学会雑誌掲載について……………64</p>	